学校だより

翔　　空

№１６　平成２３年　９月１４日（水）
郡山市立喜久田中学校長　大堀　昌弘

「翔空（しょうくう）」の由来　〈校舎のシンボル〉

壁画「空へ」を受け、風光明媚（ふうこうめいび）なこの学舎（まなびや）から、希望に燃え限りない空へ、力強く翔んでほしいという願いを込めて、翔空の碑ができた。

◆　前回の学校だよりの最後に「通学路放射線量マップ」についてお知らせました。これに関連して以下の２点についてお知らせします。

１）学校の敷地内については、用務員さんが中心となって放射線量の高い所は草刈りをしたり、洗浄機を用いたコンクリート表面の除染を実施したりしています。

２）今回別刷りで添付したプリントをご覧いただきたいのですが、「喜久田町」のクリーンアップ作戦＆除染活動が１０月２日（日）に実施されます。町単位の事業であるため上伊豆島地区の保護者の皆様には回覧・プリント配付等がないかもしれませんが、一応ご承知おきください。喜久田地区の保護者の皆様にはぜひご協力をお願いいたします。

【英語のことわざ ⑥】
今回の諺は、
"A sound mind in a sound body."
「健全な心は健全な肉体に宿る」ユウェナリス 10番目の詩の"**Mens sana in corpore sano**"が出典だそうです。出典元は、「心と体が健康であれかし」という意なのですが・・・。
読み方：**「アサウンド マインド イン ア サウンド バディ」**

新人戦がんばります！

ピンチはチャンスと思え！
～先輩の先生方から教えられたこと～

皆さんご存じの「星の王子さま」（アントワーヌ・ド・サンテグジュペリ作）の一節に次のような文章があります。

王子さまは、狐の所に戻ってきて、
「さようなら」と言った。
「さようなら」と狐が言った。「ほら、ぼくの秘密。これはいとも単純なものだよ。心で見てはじめて、ものごとははっきり見える。本質的なものごとは、眼では見えない」
「本質的なものごとは、眼では見えない」と王子さまはよく覚えておくために繰り返した。
「きみの薔薇の花がそんなにも大切なものになったのは、きみがその薔薇の花のために時間を費やしたからなんだ」
「ぼくがぼくの花のために時間を費やしたから・・・」と王子さまはよく覚えておくために繰り返した。
「人間たちは、この真理（事の本質）を忘れてしまったんだよ」と狐は言った。「けれども、きみはこの真理を忘れちゃいけないよ。きみは、きみが飼い慣らしたものに対して、永久に責任があるんだ。きみはきみの薔薇の花に責任がある・・・」

さて、この一節を読んでどのように感じられますか。真実は自分の眼では見極められない。では、いったい何を持って確かめることができるのか。そうです。心の眼でしか真実はわからないのです。物事の背後に潜む事実や証拠といったものは、ついぞ表面には出てこないといったケースが多いことも、大きい話としては冤罪裁判やごく身近な日常生活の中でも気が付くかと思います。

現在、学校内における生徒の活動が非常に活発です。前回紹介したように、１・２年生は新人戦へ向けて部活動中心の生活をしていますし、３年生は学校では文化祭の準備や生徒会の立会演説の応援などに、家庭においては受験勉強に必死になっています。校長室に清掃に来てくれる生徒たちも、毎日のように勉強を頑張っている様子や辛いこと・悩み事を口にしていきます。こういった中だからこそ、ちょっとした不注意からガラスが割れたり、ちょっとしたすれ違いから喧嘩になったりとさまざまな小さな事故が起こります。これは、仕方がありません。しかし、そういった小さな事故の背後に何が潜んでいるかを私たち学校側も把握していく努力を今後とも積み重ねて参ります。「ピンチをチャンスに切り替えろ」とは先輩の先生方の教えです。保護者の皆様には、ひと声で結構です。「今、学校で話題になっているのなあに？」とか「文化祭の準備うまく進んでる？」などと積極的に子供たちと関わってください。夕食時などが良いかと思います。お願いいたします。